

## 平成 25 年度 (一社)日本家政学会中部支部 第 2 回役員会議事録

日 時：平成 25 年 9 月 7 日(土)16:00~17:00

場 所：名古屋女子大学 東館 1 階 食堂

出席者：東珠実、石原久代、上野颯子、岸本満、辻原命子、中島喜代子、長野宏子、成田公子、橋本令子、長谷川えり子、服部由美子、原田妙子、日比野久美子、松岡英子、三輪聖子、横田義男

欠席者：金田桜子、可部野和子、佐藤生一

(敬称略 五十音順)

議事次第：

### I. 報告事項

#### 1. 平成 25 年度支部大会報告

- ・原田幹事より、本大会参加者は合計 101 名（正会員 57 名、学生・非会員 44 名）であった旨、報告された。なお、詳細な内訳は次回役員会の大会報告にて行うこととした。
- ・辻原大会実行委員長および役員より、大会実施について以下のような反省点が挙げられたが、詳細については次回の役員会にてまとめて報告することとした。他の役員で追加意見のある場合は、辻原大会実行委員長に連絡することとした。
  - 先に郵送したプログラムにおいて、研究番号、会場への交通アクセス、時間等の修正必要箇所があった。
  - 口頭発表は、座長交代時に休憩 5 分があるとよかった。各題の発表時間を既定するのではなく、発表者の交代時間もあるので、開始時間と終了時間のみを記載するのよい。
  - ポスター発表で、これまでの大会にて許可されたパソコン等の持ち込みについて、許可されなかったが、今後は会場の広さや発表件数が多すぎるなどの特殊な事情がない限り、事前に相談された場合、前向きに取り扱うことで合意した。
  - 発表件数は少なめであったが、協賛企業は、多く集めることができた。

#### 2. 中部支部大会発表奨励賞について

- ・岸本奨励賞選考委員長より、共同研究者が大会発表奨励賞の審査対象者に含まれていることから、自身は審査から外れ、原田選考委員を委員長代理としたことが報告された。
- ・原田選考委員より、選考委員会にて審議の結果、以下 1 名を中部支部大会発表奨励賞の受賞候補者とすることが報告された。

口頭発表 A-5「食鳥処理及び市販鶏肉の *Campylobacter jejuni/coli* 汚染実態と食中毒リスク」小島千明氏

#### 3. 中部支部HPについて

- ・9 月から「ちらし屋ドットコム」から「さくらインターネット」に移行したため今年度は作業費がかかったが、来年度以降、管理費は今までの 10 分の 1 以下になる予定である。なお HP の URL はそのまま移行できたので画面内容は今までと同様である。

#### 4. その他

- ・上野庶務幹事より第 1 回役員連絡会議事録が確認された。

### II. 協議事項

#### 1. 平成 25 年度若手の会主催講演会について

- ・日比野若手の会代表より、2 月 22 日（土）午前中に名古屋外国語大学で開催を予定している若手の会主催の公開講演会の概要（講演 1 を同朋大学の下山久之氏に、講演 2 を金城学院

大学の丸山智美氏に依頼) が説明され、了承した。

・石原支部長より本講演会を活動助成金申請の支部事業とし、本部に申請する旨が報告された。

2. 平成25年度家政学関連院生・学生研究発表会について

・岸本副支部長より、2月22日(土)午後名古屋外国語大学で開催を予定している院生・学生研究発表会の概要が説明され、了承した。開催案内はすでに会員に配布済み。HPにはこれから載せることを確認した。なお、2月上旬に開催予定の役員連絡会にて発表順序・座長等を決定する旨、確認された。

3. 平成26年度支部大会について

・石原支部長より、第59回中部支部大会は、東海学園大学を会場とし、西堀氏が実行委員長となる計画であると提案がなされ、了承した。

4. その他

・石原支部長より第3回役員会は、2月22日(土)に名古屋学芸大学にて開催予定で、今年度役員と来年度からの新役員も出席をお願いすることが確認された。

以上